

〔事業計画〕

一般設備充実計画

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度		
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費	
一般設備充実	市町村	小学校 40→65%	777,700千円	1,006,760千円	小学校 65→85%	622,160千円
		中学校 40→60%	229,060千円		中学校 60→75%	171,795千円

(注) 基準総額は、小学校3,110,800千円、中学校1,145,300千円である。

(2) 高等学校

ア 能力特性に応ずる高等学校教育の再編

〔施策設定の理由〕

(ア) 高等学校卒業後の進路について、まず、普通科卒業後の状況についてみると、第48表のとおりである。

第48表 高等学校普通科卒業後の状況

(昭39.5.1現在)

		卒業生総数	進学者	就職者	就職進学者	無業	その他
		人	人	人	人	人	人
公立	男女計	3,628 5,199 8,827	1,441 1,126 2,567	1,539 3,322 4,861	23 9 32	622 723 1,345	3 19 22
	男女計	121 507 628	24 111 135	85 317 402	- 1 1	12 75 87	- 3 3
	計	3,749 5,706 9,455	1,465 1,237 2,702	1,624 3,639 5,263	23 10 33	634 798 1,432	3 22 25
比率		100.0%	28.6%	55.7%	0.3%	15.1%	0.3%

昭和39年3月 普通科卒業生9,455人のうち、進学者は2,702人で28.6%、就職者は5,296人で55.7%をしめている。

次に、就職者を職業別にみると第49表のとおりである。